



学校だより

勿来二小

平成28年12月19日(月)

第102号

いわき市立勿来第二小学校

安全な登下校と冬休みを考えるのは！



冬休みを前に、先週の金曜日の昼休み、地区子ども会が行われました。それぞれの担当の先生の教室に行き話し合いをしました。協議内容は、ずばり2つ、2学期の登下校の反省と冬休みの過ごし方です。

安全な登下校については、下記のような反省がだされました。

- ◎ けがなく事故なく安全に登下校できた。
 - 班長として、周りを見て登校できた。副班長として、後ろから注意などができた。
 - 近所の方や先生方にきちんとあいさつができた。バスの運転手に、しっかりお礼が言えた。
 - 道路の歩き方は、乱れている班があった。ふざけたり、前につめてくれない人がいた。
 - 一部の人が集合場所に来るのが遅かったり、歩くのがおそかったりした。
- など、反省がなされました。

冬休みの過ごし方

については、学校からだされた「冬休みの過ごし方」をもとに、自転車の乗り方や危険な遊びをしない、帰宅時刻（午後4時）を守るなど安全な生活を送ると共に、早寝早起きなどリズムのある生活を送ることを話し合いました。また、災害時（特に津波）家で一人になった時の避難場所や安全な避難方法を家の人

ともう一度確認する等などの話し合いをした子ども会もありました。※ 災害は、いつ来るかわかりません。ぜひ、確認をお願いします。

最後にある地区子ども会の話し合いの様子をお知らせします。この班では、より安全に登校するためには、並び方を変えた方がよいとなり、実際の並び方を検討していました。

反省点は、今までの並び（班長、1年→6年）だと班長と1年生の間が開いてしまう。改善のポイントは、間隔が開かないように。結果は、上級生の間に下級生を入れて並びです。わかり

やすい、行動に生かせる話し合いです。何が問題か、そのためには、・・・。

まさに、気づき、考え、実行しようとする姿です。

